

- 問1 宮城県の沿岸部ではカキの生産が非常に盛んであり、全国の生産量の約六割を占めるといふ統計もあります。この地域において、カキの養殖がこれほどまでに発達した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 稚貝を人工的に孵化させたあとに一度外洋へ放流し、成長して再び戻ってきた個体を効率よく捕獲する仕組みが確立されているため。

2. 広大な大陸棚が広がっており、寒流と暖流がぶつかる潮目（潮境）が近いため、網を使って一度に大量の貝を捕獲できるため。

3. リアス海岸の急峻な崖によって日照時間が制限されることが、カキの身を大きく太らせるために必要な環境条件と一致しているため。

4. 入り組んだ湾内は波が静かで設置したいかだが壊れにくく、さらに山からの栄養分が流れ込むことで餌となるプランクトンが豊富であるため。
- 問2 日本の都道府県における年齢別人口構成の変化について述べた文として、正しいものを1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 2020年時点では東京都などの大都市の方が、青森県などの地方県よりも高齢化率が高くなっている。

2. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも65歳以上人口の割合が高かった。

3. 2020年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高くなっている。

4. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高かった。
- 問3 日本の都道府県の特徴をまとめた資料において、東北地方に位置し、奥州藤原氏が築いた平安時代の文化を今に伝える「中尊寺金色堂」がある県について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. 勇壮な山車が練り歩くねぶた祭で知られ、古くから津軽塗と呼ばれる漆器の生産が伝統産業として受け継がれている。

2. 西陣織などの高級な絹織物の生産地であり、室町時代に建てられた金閣などの歴史的な寺社が数多く残されている。

3. 花笠まつりなどの伝統行事が行われ、全国的なシェアを誇る天童市の将棋の駒づくりが地場産業として発達している。

4. 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。
- 問4 東北地方の農業の特色について、米の生産とその背景に関する説明として最も適切なものはどれか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 他の地方に比べて米の生産額の割合は低いが、最新のバイオテクノロジーにより熱帯産の作物を生産している。

2. 夏の高湿多湿な気候を最大限に利用して、米と小麦を同じ土地で栽培する二毛作が全域で行われている。

3. 大消費地である東京圏に近いため、米の生産よりも野菜や果実の施設園芸農業に特化している。

4. 冷涼な気候や広大な平野を活かし、あきたこまちなどの産地銘柄米を大規模に生産している。
- 問5 東北地方の自然環境と産業の関係について述べた次の文のうち、山形県を流れる最上川の特徴と関連する産業の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 山形県内を流れるこの河川は、下流に広大な庄内平野を形成しており、そこでは稲作が盛んに行われている。

2. 岩手県から宮城県へと流れるこの河川は、下流に仙台平野を形成しており、そこでは施設園芸農業が盛んである。

3. 山形県から秋田県へと流れるこの河川は、河口付近に八郎潟を形成しており、そこでは大規模な畑作が行われている。

4. 福島県から宮城県へと流れるこの河川は、その流域にリアス海岸を形成しており、そこでは養殖業が盛んである。
- 問6 近年、内陸部において高速道路のインターチェンジ付近に「工業団地」が造成され、工場が進出するケースが増えています。その立地理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 原材料の輸入や製品の輸出に便利で、大型船が入る港湾が近い

2. 周辺に大消費地があり、製品を直接消費者に販売しやすい

3. 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良い

4. 古くから豊富な地下資源があり、燃料の調達が容易である
- 問7 東北地方の農業と地域産業について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれか、選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 福島県は、東北地方において西洋なしの生産量が最も多く、金属製品の製造を伝統産業として発展させてきた。

2. 東北地方の果樹栽培は、主に日本海沿岸の平野部に展開されており、米作りとの兼業が困難なため、果樹専業農家のみで構成されている。

3. 山形県では、全国シェアの大部分を占める西洋なしや、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている。

4. 青森県は、りんごの生産量が全国有数であるほか、西洋なしの生産シェアにおいても全国の70パーセント以上を占めている。
- 問8 日本の伝統的工芸品の継承に関する記述として、現代の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 安価な輸入製品に対抗するため、伝統的な技法を捨てて、全ての工程を海外の工場での自動生産に委託している。

2. 後継者不足を解消するために、伝統的工芸品の定義から「手作業」という条件を外し、完全に機械化された製品を推奨している。

3. 伝統を守るために、現代の生活用品との融合は避け、古くから伝わる儀式や祭礼のための道具のみを製造している。

4. 職人の技術を活かしながら、現代のライフスタイルに合う実用的な製品を開発し、国内外の需要に応えようとしている。
- 問9 本州の最北端に位置する青森県と、北海道との間を隔てている海峡は、日本海と太平洋を結ぶ重要な水域となっています。この海峡の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 宗谷海峡

2. 関門海峡

3. 対馬海峡

4. 津軽海峡
- 問10 東北地方には奥羽山脈などの火山帯が広がっており、その地形的特徴を活かした発電が行われています。火山の地下にある蒸気や熱水を利用して電力を生み出す、再生可能エネルギーの一つである発電方式を何といいますか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 太陽光発電

2. 水力発電

3. 地熱発電

4. 風力発電
- 問11 山形県の中央部に位置し、全国的なシェアを誇る「将棋駒」の産地として知られる都市はどこですか。この都市の将棋駒は国の伝統的工芸品にも指定されています。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 天童市

2. 米沢市

3. 盛岡市

4. 秋田市
- 問12 東北地方の農業統計において、ある農作物の栽培面積が占める割合を見ると、青森県で18.1%、山形県で9.6%、福島県で6.2%となっており、岩手県・秋田県・宮城県の数値に比べて際立って高い数値を示しています。この統計で示された農作物の分類として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 麦類

2. 稲

3. 果樹

4. 野菜